

やさき

毎日ありがとう

戸原ほつとパトロール



下校前 皆がそろうのを待ちます



今日も安心の帰り道

■子どもの声

「戸原ほつとパトロール」は、戸原小学校児童の下校を犯罪や事故から守るため、有志やボランティアにより平成16年2月に誕生しました。

毎日下校時間にあわせ、校区内の各自治会から緑色のジャンパーを着たほつとパトロール隊が校門付近に集合します。

■パトロール隊の声

- ・田んぼに行つとつてもこれがあるで帰ってくるんやで。
- ・顔見知りになり、「コミュニケーション」がとれてええな。
- 地域の声
- ・カバンを一人に持たせるよ
- うないじめもなくなった。
- ・親としても安心です。



雨の日も風の日も、学校から自宅前まで子どもを見送り、もうすぐ4年

市でおきた女兒刺傷事件をうけて、防犯意識も高い戸原地区。パトロールの姿を見せたり、声をかけ合うことにより、自然に地域の連帯感が生まれ、犯罪者を寄せ付けないまちづくりが進みます。

そして、地域全体で子どもを見守る意識が高まります。（山崎支部 春名豊滋）

いのみや

「もっと育児を楽しみたい」

子育て支援講演会・子育てパパサロン

一宮支部では、共同募金配分金を活用し、11月13日（火）、一宮保健福祉センターを会場に、「子育て支援講演会」を開催しました。

講師には、昨年に引き続き、滋賀県大津市チツチキンダーガーデン（私設幼稚園）より、山口育子園長をお迎えしました。

講演は、幼児期の子をもつ母親と、小・中学生の保護者を対象にそれぞれ行い、子育てのポイントをわかりやすくユニークな話を交えながらお話しいただきました。

そして、参加者一人ひとりの悩みにもていねいに答えていただき、「もっと育児を楽しみたい。」「毎日をプラスで過ごしていきたい。」など、



「親子ふれあいあそび」では、親子でのびのびと体を動かしました（一宮保健福祉センター）



「子どもの興味に興味を持つこと。」「何事も好きにさせるのではなく嫌いにさせないことが大切。」…

前向きな感想が寄せられました。また、11月25日（日）に開催しました「子育てパパサロン」では、あそびとおもちゃを通して、お父さんが子育ての楽しさを実感できる機会となりました。

（一宮支部 波多野好則）